



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 (〒542-0086) 北炭屋町ビル
Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

Web: <http://sembarotary.club/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 澤田 宗久 幹事: 岡本 茂 会報広報委員長: 日比 敬史

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1207回 例会 2015年 (平成27年) 8月3日

本日のプログラム

(本日のプログレス 平山 明彦 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 8月お誕生月会員お祝い
- 卓 話 「ある一冊の本に関連して」 平山 明彦 会員
- 理事会 4階「白鳥の間」 13:40～

前回 (7月27日) 例会記録

◇プログレス 北野 克己 SAA

1. 来客紹介 中村 一 親睦委員長

ゲスト:2名 地区外:0名 地区内:5名 合計:7名

ゲスト:大阪心斎橋RC 会長 松田 隆光 様・幹事 石原 純一 様

体験例会:株式会社根来 根来 大治 様

AOBAソリューション株式会社 代表取締役 川本 剛 様

- ・ ロンドン橋
- ・ 若者たち
- ・ ラ・クカラーチャ

2. 会長の時間 澤田 宗久 会長

皆さん今日は、本日親クラブの心斎橋RCの松田隆光会長と石原純一幹事さんが、例会に主席して頂いています。

7月3日(金)に心斎橋RCの初例会に私と岡本幹事とでご挨拶に寄せて頂きましたが、親クラブの重厚で品格のある例会運営の仕方、大変勉強になりました。

今後共、ご指導の程、宜しくお願いいたします。

杉浦会員のお孫さんの派遣留学生の杉浦楽人君がご挨拶に来られています。

当クラブとして、初めての派遣です。楽人君の今後の活躍に期待しています。



又、体験例会として、2名の方が来られています。当クラブとして会員増強に力を入れていますので、大変喜ばしい事です。

7月12日～20日までバヌアツ共和国に歯科医療奉仕活動に行き参りました。今回は3月13日に起きたサイクロン(パム)の復興支援を兼ねて活動致しました。7月15日(水)にポートヴィラRCの例会に出席し、スピーチを行いましたので、ここで述べさせていただきます。

【ポートヴィラRCでのスピーチ 2015. 07. 15】

『皆様こんにちは、2660地区の大阪船場RC会長の澤田宗久です。

バヌアツに帰って来ました！！

今年3月13日にサイクロンがバヌアツに到来して多くの家が倒壊し、甚大な被害を及ぼしたと、日本でニュースが流れた時、私は大変心配を致しました。

日本に居て何か出来ないかと思い2660地区のガバナーに連絡を取り、義援金の要請を行いました。

早速、ガバナーが地区に働きかけて頂き、325万円の義援金を集めてポートヴィラRCに送金をしました。少しでもお役に立てれば幸いです。今回も2650地区奈良生駒RCの古森会長と訪問致しました。

バヌアツの発展と復興の為に、我々の今年度の活動として、ポートヴィラRCと共同でRIにグローバル補助金の申請を行いたいと考えておりますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。』

又、ポートヴィラRCから2660地区の義援金の領収書を頂きました。報告書を添えて地区に送らせて頂きます。

皆様方から頂きました義援金の使い方につきましても、8月10日バヌアツ共和国での帰国報告会で詳しくお話させていただきますので宜しくお願い致します。

3. 幹事報告 岡本 茂 幹事

①第3回の青少年交換プロジェクト委員会を7月23日に大阪倶楽部で開催しました。

来日する留学生ジョシュア君のステイ先は、おかげさまでこの8月から来年の6月までほぼ埋まりましたが、5月のみ未定になっています。

ジョシュア君が来日後、クラブでも色んなイベントを、親睦委員会を中心に考えております。ご家族共々これらのイベントに参加される中で、彼のことをよくご理解いただき、5月のステイ先の確定につなげていきたいと思っております。イベントの内容など、ご意見を寄せただけでしたら幸いです。

また、先週、本人から8月27日の来日が早まったとの連絡が入っています。今、地区と対応を協議していますので、決まり次第改めてご連絡いたします。

4. 大阪心斎橋ロータリークラブご挨拶 会長 松田 隆光 様 幹事 石原 純一 様



大阪心斎橋 RC 会長の松田隆光様と、幹事の石原純一様のご挨拶にお越しくださいました。

5. 委員会報告

◎ 米山奨学委員会 渡辺 忠之 委員長

【カウンセラー研修会 YMCA 会館 2015/07/18】

1) 米山奨学会への寄付はどの様に集めていますか？

当クラブは普通寄付は年度毎に協力を頂いている。特別寄付は会員に呼びかけて協力を仰ぐ活動を行っている。

2) 奨学生の受け入れ体制は？

理事会及び米山委員長を決めて対応。特別行事などで親睦を深めている。

3) 受け入れる奨学生の国籍、性別にこだわりはありますか？

当クラブは話題にはならないしテーマとして話した事はない。

15年度奨学生の国籍別割合は、中国24%、韓国13.8%、台湾6.9%、タイ10.3%、ベトナム、イラン、エジプト、アメリカ、イタリア、インド、インドネシア、オーストラリア、スウェーデン、スペイン、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、各3.4%

4) 2014年度奨学生の国籍別割合中国32.0%、韓国8.0%

5) 奨学生受け入れの希望クラブは各クラブの申請はありますが、奨学生は15年度40名弱である。そこでサブ世話クラブを考えている。

6) 日本の大学に来る奨学生は私費留学の出来る学生を支援する事は如何なものか。研究や勉強で忙しくクラブに出席が大変な学生が有る等20テーブルに分かれバズセッションを行い多くの意見が出された。その中で奨学生受け入れ学生の基準は学校の推薦、テスト等などそれに加えてクラブの個人の寄付額も基準に成って居る様で有ります。

◎ 国際奉仕委員会 片岡 清夫 委員長

【国際奉仕委員会開催報告とお礼】

先週22日(水)に溝畑会員のお店である北新地「しじみ」において、ロータリー財団・米山奨学・国際奉仕の合同委員会と懇親会を開催させていただきました。

当日の出席者は、澤田会長、岡本幹事、杉浦会員、甚田会員、渡辺会員、俣野会員、栗原会員、溝畑会員、片岡の9名にご出席いただきました。

内容は各委員会の今年度の活動報告の確認と各会員の活発な意見交換で懇親を深めさせていただきました。

岡本(真)会員が児童就学困難支援のため8月3日から4名でバリ島に行かれるというご報告もございました。

澤田会長の方針である「奉仕と親睦」が正に実践できた委員会だったと思います。

そしてもちろん盛り上げていただいたのは、溝畑会員の「しじみ」さんの素晴らしいお料理と、塩尻会員から差し入れていただいた「シャンパン」もあり、両会員にお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

◎ 会員増強委員会 岡本 真太郎 委員長

4月20日体験例会へご参加頂きました長沼斉寿氏より、先日正式に入会の申し入れがありましたのでご報告させていただきます。我がクラブにとって会員増強は、最重要課題になります。引き続き、皆様のご理解ご協力を賜ります様、よろしくお願い致します。

6. ニコニコ箱報告 松谷 廣信 親睦委員

大阪心斎橋 RC 様・・・よろしくお願いします。

杉浦 会員・・・杉浦楽人が8月21日米国へ交換学生として出発いたします。ご声援有難うございます。

澤田 会員・・・いつも親クラブの心斎橋 RC さまにお世話になりありがとうございます。本日の例会に松田隆光会長 石原純一幹事様にご出席していただき誠にありがとうございます。今後共御指導の程宜しくお願い致します。

小島 会員・・・体験例会ようこそお越しくださいました！

カントーレ 会員・・・小島さん、コロッセオに大勢で来ていただいてどうも有難うございました。

溝畑 会員・・・先日ご来店の皆様ありがとうございました。

松谷 会員・・・隠岐の海11勝4敗、来場所は三役入りか。

伊藤、新川、高階、斎藤(満)、今泉、斧原、小山、藤野、塩尻、片岡、甚田、清水、宮原、北野、大嶋、大磯、松永、各会員・・・旭大鵬ごくろうさま

7. 出席報告 北野 克己 SAA委員長

会員総数 38名 出席率計算会員数 38名 出席員数 30名 出席率 80%

第1203回(6月22日) 修正出席率 93%

8. 職業奉仕卓話 「仕事の喜び」 杉浦 敬久 会員



職業分類で自分の仕事を問われた時に、自分の携わっている内容よりも、どんな会社に就職しているかを答えてしまうものだ。仮に「トヨタ」や「日産」と云っても、その人の携わっている職種が分からなければ話は続かない。物品の製造、販売、消費的をしぼってみても、いろいろなポイントで双方が納得しないと笑顔の商談が成立しないものだ。

それでは職業がお客に満足を与える内容を分析してみよう。

昔から、野や山、海で採れた物を市場で物々交換が始まってから、セリ市を含めて今日まで世界中に連綿と続いている。内容は、商品の価値を基準に高い・安い・早い・旨いなど直接的に喜びに繋がるものが多い。一方サービス面を売りにする職業としては、安心・安全・環境などを全面に出して、人の不安を取り除く職業などがある。生命保険・損保保険・医師・弁護士などがある。又、情報を伝えるだけで、購入者が一喜一憂とするものとしては、株式・興信所・不動産・本・テレビ・新聞などがある。私たちはいずれかの方法で収入を得て生活をしている訳であるが、ロータリークラブは違う。支援の手を差し伸べることに最も喜びを感じる団体だ。(He profits most who serves best)ロータリークラブの考えは、一歩進んで発展途上国や自然災害被災国に対しては人道的立場で喜んで無償の援助を行う。さらに今回の青少年交換プログラムでは、若者が国を超え世界平和を目途として他国の文化や風習を学びグローバルな人材を育てようという目的なのであり、我々はこのプログラムが実り多い成果を上げる事を期待する。

9. ご挨拶 青少年交換派遣学生 杉浦 楽人 様



こんにちは。杉浦楽人です。

はじめに、僕は今回の留学に船場ロータリークラブ様のご支援のお陰で行くことができます。本当にありがとうございます。それでは今から僕の留学に対する心意気を話したいと思います。心意気というのは少し抽象的なので、具体的にアメリカで何がしたいかについて話します。僕は今回の留学で今の自分の性格や生き方を直したいと思います。

僕は今まで何に対しても中途半端で、いつも誰かに頼ってばかりいました。そしてたくさんの迷惑をかけていました。

それはすぐに楽な方に流れてしまう自分の弱さが原因だと思います。また、僕は結構人見知りをするタイプで、自分の意見を人前で上手く言えずに後悔するという経験も多々あります。しかし、今回の留学は自分の周りに日本人はおらず、外国人の方ばかりの環境です。今までのように周りに友達などはおらず、自分から何かアクションを起こさないと何も始まらない状況です。僕はこの厳しい環境の中で変わりたい、と思います。今まで僕は何度も口だけで変わると思ってきました。しかし今回は違います。僕はこの留学で本気で変わりたいと思っています。この留学で様々な価値観や考え方を学び、自分のこのルーズな性格や人見知りを治すことで新たな未来の扉を開きたいです。

今、将来の夢として「人前で何かをする仕事」というものを掲げています。なぜこの夢かというと、僕は昔から人見知りにも関わらず人前でパフォーマンスをすることが大好きでした。例えば中学生の頃には、吉本新喜劇の NSC jr に通い、人前で漫才を披露していました。現在もピアノの発表会や、ダンスの発表、バンドを組んでライブをしたりもしています。そしてそのように人前で何かをして、笑わせたり、凄いと思ってもらったりと、人に影響を与えることがとても嬉しいと感じます。だから僕は「人前で何かをする仕事」に就きたいと思っています。しかしまだこの夢はアバウトなので、その具体的な中身やヒントをアメリカで得られたらいいなと思います。

僕はこの留学で、みなさんの期待を裏切らないような新たな杉浦楽人となって帰ってくることを約束します。しかし、僕はまだまだ未熟です。これから何かとご迷惑をお掛けしたり、お世話になると思いますのでよろしくお願いします。

僕はこの留学で、全力で学んで全力で楽しんで全力で変わりたいと思います！

みなさん、僕の留学を応援していただければ嬉しいです。よろしくお願いします！

ご静聴ありがとうございました。

☆8月10日(月)例会予定

・バヌアツ帰国報告

・ガバナー補佐訪問クラブ協議会 31階「カトレア」 13:40～15:40